
◇◆ほっかいどう防災教育協働ネットワーク◆◇
～メールマガジン第91号(令和4年9月1日発行)～

◇◇◇◇◇◇◇◆ I N D E X ◆◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

【1】トピックス

- 津波フラッグとは…？

- 水災害対策について学べるセミナー動画のご案内

- 各種メディア・SNSを用いた情報発信について

【2】編集後記

【1】トピックス

- 津波フラッグとは…？

気象庁では、津波フラッグの普及啓発に力を入れているところです。

津波警報等（大津波警報・津波警報・津波注意報）は、テレビやラジオ、サイレン・鐘、携帯電話等、様々な手段で伝達されますが、令和2年夏から「津波フラッグ」による視覚的伝達が行われるようになりました。「津波フラッグ」は、聴覚障害がある方や、波音や風で音が聞き取りにくい遊泳中の方などにも津波警報等の発表を視覚的にお知らせするものです。海水浴場や海岸付近で津波フラッグを見かけたら、速やかに避難してください。

●津波フラッグのデザイン

津波フラッグは、視認性や色覚の多様性を重視した上で外国人へも配慮し、海からの緊急避難を知らせる意味で海外でも用いられている「赤と白の格子模様」の旗とされています。この旗は、国際信号旗の「貴船の進路に危険あり」を意味するU旗と同様のデザインです（ただし、U旗は他の国際信号旗と組み合わせることで別の意味になることがあります）。

●利用上の注意点

- 津波フラッグが用いられる場所は、海水浴やマリンスポーツなどを行う人がいる海水浴場等の海岸です。
- 津波フラッグの掲示は、砂浜や海水浴場の監視台等においてライフセーバーや監視員が振る、監視台や海岸沿いの施設に掲示するなどの方法が用いられます。
- 津波フラッグの伝達実施者の安全が確保されない場合、津波フラッグの掲出は行われません。
- 全国的には、海水浴場での津波フラッグの導入は少しずつ広がりつつある状況ですが、津波フラッグが導入されていない海水浴場や、運用されない時間や期間もあります。
- 海水浴場で強い揺れや弱くても長い揺れを感じた後は、津波フラッグを見かけずとも、速やかに海辺から離れ、より高い安全な場所へ避難してください。

●参考（気象庁 WEB サイト）

- 津波フラッグの解説

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/tsunami_bosai/tsunami_bosai_p2.html

- マンガ小冊子「「津波フラッグ」をおぼえよう！！」ダイジェスト動画

<https://youtu.be/fMMEvxmFphM>

■水災害対策について学べるセミナー動画のご案内

近年、気候変動と異常気象により自然災害が激甚化・頻発化しています。北海道においても、6月以降、河川氾濫や土砂災害への警戒が求められる大雨が各地で発生し、住宅被害も報告されています。

このような状況を踏まえ、一般社団法人日本損害保険協会は、7月25日(月)に「水災害対策セミナー ～河川災害から生活を守るためにどのように備えるか～」をオンラインで開催し、当日の様子を収録した動画をYouTubeに公開しました。(下記URLご参照)セミナーでは、国や自治体からも講師を迎え、水災害リスクの現状や災害に備える国・自治体の取組み、ハザードマップの読み方など、4つのテーマで講演が行われました。

より身近な脅威となっている水災害を他人事とは思わず、ご自身の備えについて考えるきっかけとして、本セミナー動画をぜひご活用ください。

【セミナー動画視聴用 URL】

<https://youtu.be/xwgjUUxkrUs>

【問合せ先】

一般社団法人日本損害保険協会 北海道支部（担当：長崎、菅原）

TEL : 011-231-3815 (平日 9 時～12 時、13 時～17 時)、E-mail : hokkaido@sonpo.or.jp

★詳しくは以下 URL をご覧ください。

https://www.sonpo.or.jp/news/branch/hokkaido/2022/202208_01.html

■ 各種メディア・SNS を用いた情報発信について

危機対策課では、各種メディア・SNS にて、防災に関する情報を発信していますので、ぜひご覧ください。

● 危機対策課のホームページ

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/ktk/saigai-bousai.html>

● ポータルサイト「ほっかいどうの防災教育」

<http://kyouiku.bousai-hokkaido.jp>

● YouTube「北海道総務部危機対策局危機対策課チャンネル」

<http://www.youtube.com/channel/UCH8en7nPSfnsNJ1FyOK0lqg>

● フェイスブック「ほっかいどうの防災教育」

<https://www.facebook.com/hokkaido.bousaikyouiku>

● Twitter「北海道防災情報」

http://mobile.twitter.com/hokkaido_bosai2

.....
【2】編集後記

あっという間に9月がスタートしましたね。前号お届けしたメールマガジンでは、暑い！暑い！と騒いでいた気がしますが、8月は昨年ほどの暑さを感じられず、張り切って用意した扇風機の出番が少なかった筆者です。

さあ、秋は食欲の秋！運動の秋！勉強の秋！読書の秋！みなさん秋はどのように過ごしますか？夏が終わった～涼しくなってきた～秋…と油断していたらすぐに冬となってしまう北海道です。秋は収穫の季節、北海道の食の恵みと秋ならではの風景を楽しみにお出かけするのもいいですね！もちろん、山岳遭難にはどうかお気をつけ下さい…。

秋にかけては台風も増えてきます。どうか台風による被害が出ないことを切に願って、今回のメールマガジンは終了といたします。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

=====
発行：ほっかいどう防災教育協働ネットワーク事務局
(北海道総務部危機対策局危機対策課)

- ・最新情報発信中！フェイスブック「ほっかいどうの防災教育」

<https://www.facebook.com/hokkaido.bousaikyouiku>

- ・ポータルサイト「ほっかいどうの防災教育」

<http://kyouiku.bousai-hokkaido.jp>

=====